

# 広報よりモテる!? 「保育園だより」

若い世代には「文字ばなれ」が顕著だといわれる昨今——でも、どっこい文字はちゃんと生きています。それは何か……とすぐ結論？つけちゃうと、保育園の出している「園だより」なのです。もちろん本紙もみなさんに受け入れられている？と一人合点はしているのですが、この「園だより」には正直いつて頭が下がります。それは、保育園児を持つお母さんがたに絶対的支持を受け、大切な園のお知らせ、園の動きを的確に伝えてくれる情報紙として人気だからです。そこで今号では、「広報よりモテる？保育園だより」の編集現場を訪ね、お母さんたちと保育園をガッツリ結ぶ、この園だよりに目を向けてみたいと思います。



家庭的な雰囲気の中で、次号の園だよりの起案をする間瀬保育園の保母さんたち

## お知らせの中でも一級品のお知らせ

役場からみなさんのお手元に届く文書類は、行事のお知らせや会議の案内、そして公民館だよりや本紙のような広報紙など多種多様な文書が発行され、その数も年々増えている傾向にあるといわれます。しかし、中には、みなさんから「こんなものまで……」とおしかりを受ける文書類もないわけではありません。反面、「これはとってもいいね」といわれるものもあります。その一つに、各保育園が毎月出している保育通信というか「園だより」があります。

まず、園児を持つお母さんたちには、なくてはならない情報源として重要視されています。それは、毎月「〇月の園だより」として工夫を凝らした各保育園の園だよりをちよつこのぞいてみましょう。

## 保育園の個性と特長が圧縮された園だより

先月の「園だより」を見てみると、中央保育園は、B4判の中質紙を縦に使用して書きで発行しています。まず季節感を基調としたリード文からはじまり、今月の目標、お知らせ、お願いコーナー、健康だより、父母の会コーナー、行事予定、おたんじょう日の紹介など、登載量も内容もボリュームたっぷり。

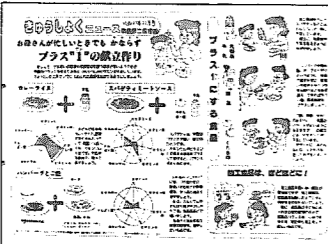


▲和納保育園もクラスだよりを発行。保育園らしいレイアウトは好評。



▲中央保育園のクラスだより。子供たちの園での様子を、保母の目でていねいに解説。

▼お母さんたちに評判の和納第二保育園の「きゆうしょくニュース」



和納保育園は、同じくB4判の用紙にリード文から目標、行事予定、おたんじょう日の紹介、注意点、お知らせ版、父母の会コーナーなど中央保育園同様、ていねいな編集で豊富な情報が載っています。

和納第二保育園ももちろん手書きの園だよりです。季節を的確にとらえた素直なリード文にはじまり、今月の保育目標、たんじょう日の紹介、行事予定、そしてお知らせ版などが手慣れたレイアウトの中に納められ、読みやすさを重視した編集がしてあります。

ところで、ここ第二保育園はほかの園とちよつと変わった付録？——「きゆうしょくニュース」が付いています。毎月、お母さん向けに「夏の健康を保つ、じょうずな水分の与え方」「お母さんの工夫しだい

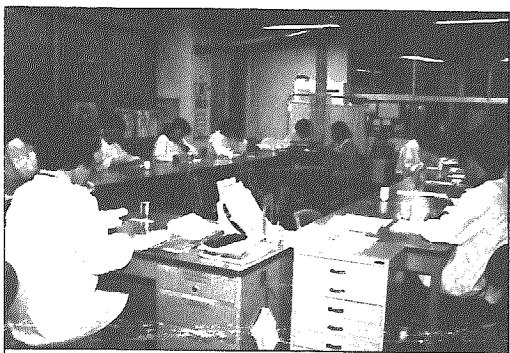
野菜嫌いが治せます」「お母さん知ってましたか？食物せんいをとる工夫」などといった食生活面での「おもしろアドバイス読本」が付いています。

発行をはじめた理由を聞いてみると、「実は専門の出版社からタネ本が届いていて、それを活用してお母さんたちに配付しています。付録として園だよりに付けたのは、この四月からです。内容がとってもいいので、食生活の面からお母さんたちに少しでも考えていただけるようなものになればと配付したものです。おかげで評判も良くわたしたちも大変喜んでいきます」と、発行責任者の陶山奈々和納第二保育園長。

お母さんたちにモテモテとはいいでですね。さて間瀬保育園の「園だより」をみてみると、ここも季節を基調としたリード文から、保育の目標、おたんじょう日の紹介、連絡コーナー、行事予定、保健関係のお知らせ、さつまいも掘りの感想や父母の会コーナーなど、ほかの園と同様、多彩な内容が載っています。ここは、園児数が三十人と、ちよつと少なめのためか、ほかの園とは違った温かさが紙面にあふれ、とくに小さいお母さんやおばあちゃんたちを包括した個性的な保育活動が目につきます。

## お母さんたちに絶対的な人気の秘密はなにか？

このようにどの保育園も、それぞれが持つ特長という個性を十分に生かした編集内容になっています。もちろん、発行、編集は各園の保母さんたち。それも園だより担当者（起案などは各保育園長が行っています）として一年単位でやっています。



園児数がいちばん多い中央保育園も打ち合わせを開いて、子供たちの動きをつねにとらえています。



子供たちのこの生き生きとした動きを園だよりにのせて……